

# 大阪の就業状況

労働力調査 平成28年平均及び平成28年10～12月期平均

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。》

[http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/roucho\\_n/index.html](http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/roucho_n/index.html) (年平均)

<http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/roucho/rc-index.html> (四半期)》

## 1 就業者

平成28年平均の就業者数(男女計)は427万8千人、前年比1.3%の増加。

男性は238万6千人、前年比0.3%の減少。

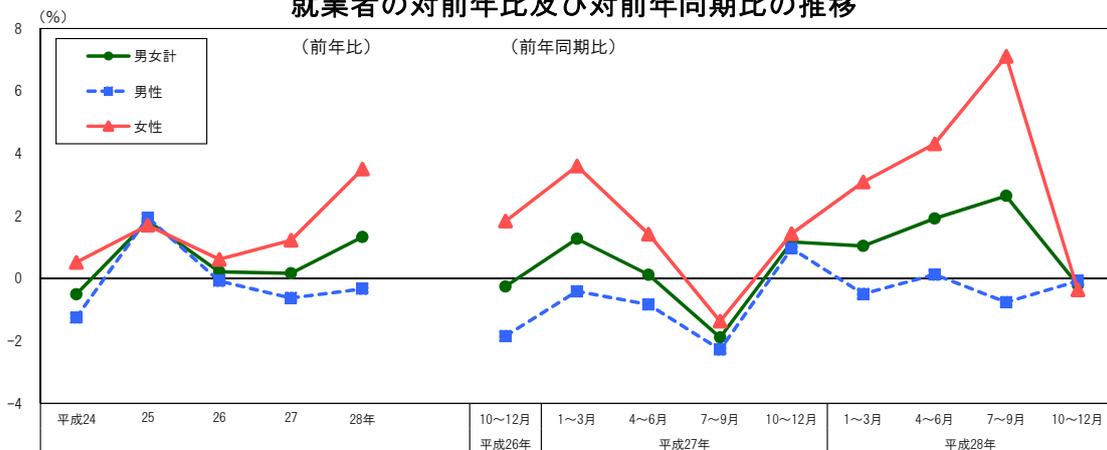
女性は189万2千人、前年比3.5%の増加。

平成28年10～12月期平均の就業者数(男女計)は432万4千人、前年同期比0.2%の減少。

男性は241万8千人、前年同期比0.1%の減少。

女性は190万6千人、前年同期比0.4%の減少。

就業者の対前年比及び対前年同期比の推移



## 2 完全失業者

### (1) 完全失業者の動向

平成28年平均の完全失業者数(男女計)は17万8千人、前年比3.8%の減少。

男性は11万3千人、前年比3.7%の増加。

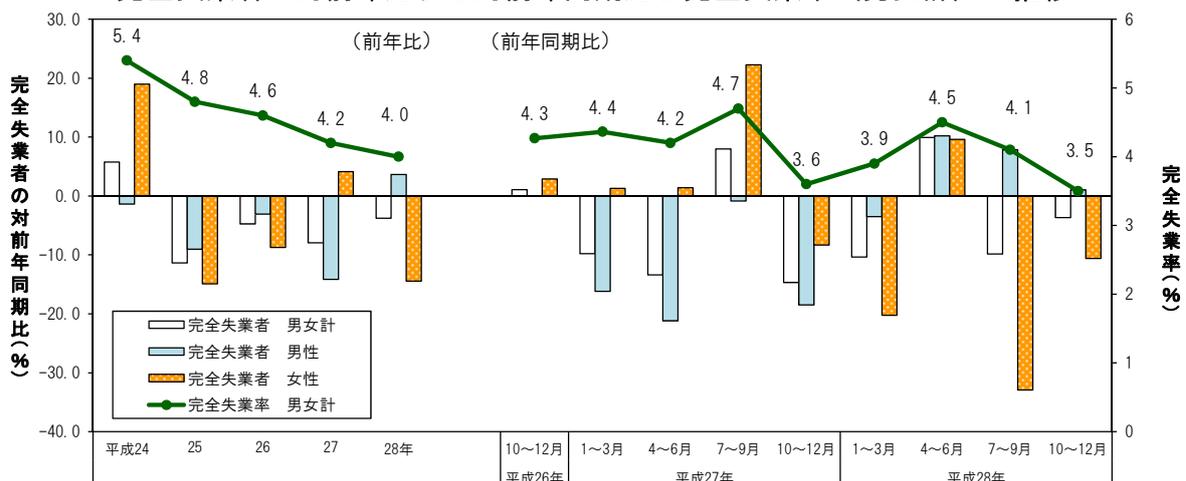
女性は6万5千人、前年比14.5%の減少。

平成28年10～12月期平均の完全失業者数(男女計)は15万7千人、前年同期比3.7%の減少。

男性は9万8千人、前年同期比1.0%の増加。

女性は5万9千人、前年同期比10.6%の減少。

完全失業者の対前年比及び対前年同期比と完全失業率(男女計)の推移



(2) 年齢階級別の動向

・平成28年（対前年比）

年齢階級別（男女計）にみると、35歳から44歳の年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）、15歳から24歳、25歳から34歳、45歳から54歳及び55歳から64歳の各年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

男女別では、男性は25歳から34歳及び35歳から44歳の各年齢階級で、女性は35歳から44歳の年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）した。

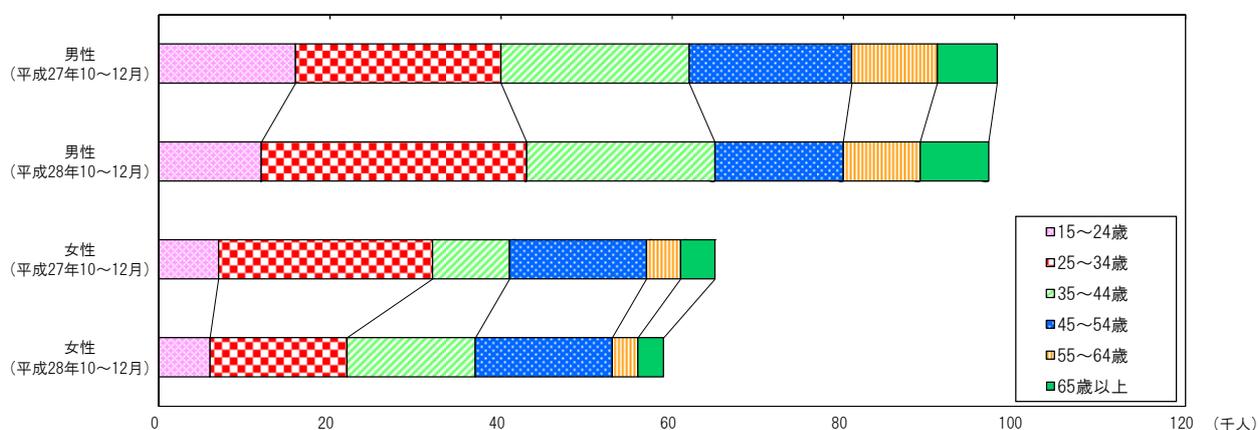
・平成28年10～12月期（対前年同期比）

年齢階級別（男女計）にみると、35歳から44歳の年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）、15歳から24歳、25歳から34歳、45歳から54歳及び55歳から64歳の各年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに減少（低下）した。

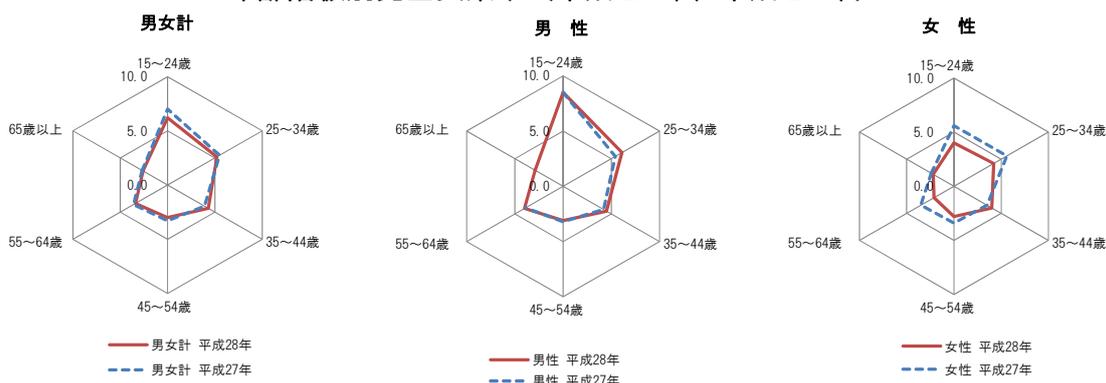
男女別では、男性は25歳から34歳及び65歳以上の各年齢階級で、女性は、35歳から44歳の年齢階級で、完全失業者及び完全失業率ともに増加（上昇）した。

年齢階級別完全失業者数

（平成27年10～12月期、平成28年10～12月期）



年齢階級別完全失業率（平成27年、平成28年）



◇全国及び主要都府県の動き

《平成28年 第4四半期（H28年10～12月）》

都道府県名	完全失業率 (%)	前年同期比 (ポイント)
大阪府	3.5	-0.1
全国	2.9	-0.2
東京都	3.3	-0.4
神奈川県	3.0	0.2
愛知県	2.4	-0.2
兵庫県	3.0	-0.5
広島県	2.5	-0.3
福岡県	3.4	-0.3